



目次 CONTENTS

- ◆待機児童ゼロに向けて拡充！ ……………2～3
- ◆3月定例議会の内容 ……………4
- ◆予算決議討論 ……………5
- ◆委員会審査 ……………6～7
- ◆議長・副議長の改選 ……………8
- ◆一般質問 ……………9～14
- ◆議案に対する賛否状況 ……………16～17
- ◆その他 ……………18



待機児童ゼロに 向けて拡充！

町内3つの幼稚園で施設整備 平成28年度予算を可決

町議会では「第6次総合振興計画 前期基本計画 壬生創生プラン」の初年度となることから、「人口の減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力のある壬生町を維持していく」ことを基本目標とした平成28年度予算を可決しました。

また、本年度に策定しました「壬生町創生総合戦略」におきましても、歩みを確かなものにしていきます。

平成28年度当初予算では、子育て支援に力を入れ「認定こども園施設整備事業」を推進し、待機児童解消を図ります。

本町の待機児童数は、平成27年10月1日現在で10人。平成28年度においても待機児童が出る見込みですが、平成29年度には待機児童ゼロを目指した施策となっています。



問 認定こども園施設整備事業に補助金2億113万2千円が計上されているが、何カ所の幼稚園を整備するのか。

こども未来課長 来年度において、おもちゃのまち幼稚園、国谷幼稚園、やすづか幼稚園の3つの幼稚園が認定こども園に移行します。

問 整備の内容は。

こども未来課長 乳児室や調理室の増築など施設の大規模改修を行います。

問 本町の保育園の待機児童が解消されるのか。

こども未来課長

今まで保育園入園対象になつていた保育の3号認定、夫婦共稼ぎで

子供が3歳未満の保育を要する子供の定員が、3つのこども園開設により、50人以上増える予定になります。

平成28年度においては、何名かの待機児童が出る見込みですが、平成29年度には待機児童ゼロに持っていかれると考えています。

認定こども園とは

就学前の子供に幼児教育と保育の両方を提供し、また地域における子育て支援事業を行う施設として、都道府県知事の認定を受けた施設です。

平成28年度

当初予算

(平成28年3月定例会可決)

会計名等		予算額	概要	
一般会計		121億4,000万円	少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力のある壬生町を維持していくことを基本に編成しています。	
特別会計	国民健康保険	54億4,274万円	深刻な財政状況のなか、平成30年度から県単位での財政運営に向けた環境整備が進められていること等に留意して編成しています。	
	公共下水道事業	13億8,738万7千円	引き続き効率的な污水管等の整備や処理施設の改築更新を推進することを念頭に編成しています。	
	奨学資金	210万1千円	町内中学校の卒業生に対して、高校修学の費用を助成しています。	
	介護保険事業	28億234万4千円	第6期介護保険事業計画に基づき、各サービスに係る所要額及び新しい総合事業に向けての任意事業等を計上しています。	
	農業集落排水事業	8億649万1千円	現在供用中の5地区の維持管理費、「黒川東部地区」の工事費及び公営企業会計への移行のための経費が計上されています。	
	後期高齢者医療	3億6,895万5千円	広域連合との連携のもと、円滑な運営を図ることを念頭に予算を編成しています。	
水道会計	収益的	収入	6億2,965万5千円	水道料金などの営業収入等を計上しています。
		支出	5億3,859万6千円	施設維持管理経費及び減価償却費等を計上しています。
	資本的	収入	6,930万円	工事負担金、国庫補助金、企業債を計上しています。
		支出	4億5,242万円	配水管整備、老朽管更新、配水場施設整備等の建設改良費及び企業債償還金を計上しています。

3月定例議会

今回の定例議会は、町長から提出された条例の制定6件、改正等18件、廃止1件、補正予算7件、当初予算8件、その他3件の43議案が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決されました。

条例

国保税の上限額改正

医療費の増大に伴い、財源確保、税負担の公平性、適正化の観点から課税限度額を現在の69万円から85万円に改正する条例を賛成多数により可決しました。

発達支援児保育審査会設置

軽度発達障害については、障がいや早期に発見し療育に繋げ、集団で保育や教育の機会を設けることは有効です。発達支援児を認定し、健全な発達を促すための審査会設置条例を全会一致により可決し

ました。

子育て支援センター

土曜日開館

土曜日でも開館してほしいという保護者からの希望に応じて、月曜日から土曜日まで6日間を開館とする条例の改正を全会一致により可決しました。

審査請求の期間を3か月に延長

行政不服審査法等の関係法律の整備が平成28年4月1日から施行され、壬生町行政不服審査会・審査関係手数料条例の制定及び一部改正を全会一致により可決しました。

都市計画税ゼロ更新

平成25年度から都市計画税ゼロを実施していますが、平成28年度も課税しない措置を継続する条例の改正を全会一致により可決しました。

電気自動車用急速充電器を設置

みぶハイウェイパークに、電気自動車用急速充電器を設置し、利用料金を規定する条例の改正を全会一致により可決しました。

契約

関東・東北豪雨災害復旧工事請負契約の締結

昨年9月の関東・東北豪雨により、小簗堰頭首工導水堤が崩壊したことから復旧工事を行うにあたり、1億5千984万円で落札した契約締結を、全会一致により可決しました。

平成27年度 補正予算 (平成28年3月定例会可決)

(単位：千円)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由	
一般会計(第6号)	1億9,057万円	130億1,587万1千円	国の「地方創生加速化交付金」に対応し新たな事業を計上するとともに、各事務事業を精査し過不足額を計上したものの。	
特別会計	国民健康保険(第2号)	▲3,684万5千円	55億6,954万5千円	年度末を迎えることから、歳入歳出全般について見直しを行ったもの。
	公共下水道事業(第4号)	▲6,028万8千円	16億5,279万7千円	各事業等の進捗状況の精査によるもの。
	奨学資金(第1号)	▲55万円	115万1千円	事業費の確定によるもの。
	介護保険事業(第4号)	▲1億771万7千円	27億7,555万2千円	介護給付費に要する所要額等の精査によるもの。
	農業集落排水事業(第4号)	▲3,250万5千円	6億7,794万1千円	各事業の実績の確定等によるもの。
水道会計	収益的 支出	▲682万9千円	5億1,265万3千円	各項目の所要額の精査によるもの。
	資本的 支出	▲5,172万9千円	4億5,200万1千円	配水施設整備費に過不足が見込まれることによるもの。

予算決議討論

【一般会計】

反対討論

住民合意なきマイナンバーは中止を

小貫 暁 議員

歳入については、地方交付税が2016年度から制度の在り方の解釈変更に伴い、「トップランナー方式」による「行革等」で経費を抑えられた上位3分の1を基準として交付税を算定するのは、交付税本来の目的に反することは明らかである。歳出では、国民合意のないマイナンバー制度の見切り発車は中止することを求める。同一労働同一賃金に向けた処遇改善の雇用を求める。福祉政策である「子育て臨時給付金」、「一人親低所得世帯」等の支援は町独自として継続されるべきである。子どももの貧困に真剣に向き合っていないことが大変気にかかる。限られた歳入のなか「住民の暮らしと健康を守る」住民こそ主人公を貫くことを強く求め、反対です。

賛成討論

子育て支援の充実を評価

赤羽根 信行 議員

子育て支援策の充実、産業の活性化等、課題が山積している中、経常経費の削減や国県支出金の有効活用、ふるさと応援寄付金などの自主財源確保にも積極的に取り組んでいる姿勢がうかがえる。平成28年度は、「第6次総合振興計画」のスタートの年であり、壬生町一般会計予算は、12億4千万円と6億6千万円の大幅な増額となっているが、起債残高を減らし、基金も一定額を確保する中で、積極予算編成になっている。第6次総合振興計画並びに壬生町創生総合戦略に盛り込まれた重点施策が、各般にわたり計上されていることから、賛成です。

【国民健康保険会計】

反対討論

高すぎる国保税が払えない

小貫 暁 議員

国保では保険税を払えない世帯が増加し続けており、当町でも23%以上の世帯が滞納しているにもかかわらず今年度予算では最高限度額が大幅に引き上げられ、新たな滞納世帯を作り出すことは明らかだ。医療費給付減少のためには予防事業を充実すべきと考えるため、反対です。

賛成討論

医療費抑制の予算措置を評価

遠藤 恭子 議員

財源の厳しい状況下において、低所得者に配慮した保険税の軽減を実施して納付しやすしい環境整備を行うとともに、国県支出金や各種交付金等で歳入の確保が図られている。歳出では被保険者の保険給付費に配慮した支援金等のほか、特定検診・特定保健指導事業・人間ドック等の検診費用助成なども引き続き計上され、健康意識の高揚により医療費の抑制・適正化を図るための予算措置がされていることから賛成です。



委員会審査

常任委員会は、3月3日から15日まで、予算全般にわたり活発に審議を行い、本会議に常任委員長が報告をしました。

主な審査内容は次のとおりです。

本会議で予算決議の審議結果を報告する各常任委員長



坂田建設経済常任委員長



田村教育民生常任委員長



玉田総務常任委員長

総務常任委員会

委員長 玉田 秀夫
副委員長 河野辺恒雄
委員 落合 誠記
〃 市川 義夫
〃 赤羽根信行
〃 遠藤 恭子

期日前投票所を南犬飼公民館に設けることについて

投票率の向上を地域で考えた場合、南犬飼地区公民館が適当であるかと判断したところ
です。

また、システマ的に投票者を確認するにはオンライン結合が必要となり、公共施設でない
と困難な面があり、投票箱等の管理面でも適当であろうと判断した
ところであります。
(平成28年11月執行予定の栃木県知事選挙より設置予定)

ファナック(株)は、10月一部操業開始予定だが、地方交付税の不交付団体について

ファナック(株)は、一十億円の投資と言われて
いますが、それに対する
固定資産税の課税標準
額は14億円となり、
不交付額となる23億
円を下回り、交付税の
不交付団体には至らな
い状況です。

28年度からの本格運行デマンドタクシー事業について

地域交通会議や町民調査等において要望は多くありますが、1時間以内で全ての乗客を目的
地までお送りする運行規則により7人乗りワンボックス車
の導入と町外への運行は検討課題と考えていま
す。



採決の結果、常任委員会に付託された一般会計予算決議(所管事項)、国民健康保険特別会計予算決議(所管事項)、介護保険事業特別会計予算決議(所管事項)、後期高齢者医療特別会計予算決議(所管事項)につきましては、全委員異議なく原案のとおり可決いたしました。

教育民生常任委員会

委員長 田村 正敏
副委員長 中川 芳夫
委員 細井 敬一
委員 榎井 聰
委員 小牧 敦子

いきいきふれあい応援事業の算定基準改正について

医師による健康講話や歩け歩け大会、町で推進するラジオ体操の継続的な実施など、健康づくり事業を対象に加算助成されます。

子育て応援クーポン配布事業について

出生届けを出した際、こども未来課にて申請頂ければ、その場で交付します。500円のクーポン20枚綴りとなり、町内のドラッグストア等で離乳食・紙

おもつの購入や、おもちゃ博物館の入館料、町内の医療機関で任意の予防接種に使用できます。使用期限は、3歳の誕生日になった年度末までです。

臨時福祉給付金について

年齢は関係なく、町民税非課税者に対し、単価3千円を5千500人に支給します。(特例を除く)

要保護・準要保護児童就学援助事業について

生活困窮世帯の要保護・準要保護の児童に対し、学用品費、通学用品費、校外活動費、就学旅行費、学校給食費、医療費を援助しています。



採決の結果、当常任委員会に付託されました一般会計予算決議(所管事項)、国民健康保険特別会計予算決議(所管事項)、奨学資金特別会計予算決議、介護保険事業特別会計予算決議(所管事項)、後期高齢者医療特別会計予算決議(所管事項)につきましては、全委員異議なく原案のとおり可決いたしました。

建設経済常任委員会

委員長 坂田 昇一
副委員長 高山 文雄
委員 小貫 暁
委員 大島 菊夫
委員 鈴木 理夫

農業後継者婚活イベント実施事業について

平成28年度は結婚に至るまでを目標にし、事前に婚活セミナーを実施したい。

イベントの内容としては、町のPRを兼ねて会場にバンダイミュージアム等を利用し、前回の反省を活かしてフリータイムの時間を増やす等、コミュニケーションの機会を多く設けたいと考えています。

産業振興奨励事業について

新たに立地した企業や町内の企業が増築をした場合、固定資産税相当分が対象となり、みぶ羽生田産業団地については3分の1の交付となり、用地取得奨励金、雇用奨励金、これらを含めて交付する事業となっています。

みぶハイウェイパーク使用料について

商工会については、売店と食工房の売り上げとなり、合計して4千600万円。JAにつきましては、年額233万6千円となっています。ごみ集積場や倉庫が4万800円。広場の出店料が669万1千円で、合計約5千33万8千円の使用料となります。覚書を締結しており、期限が平成29年3月31日までとなっています。



採決の結果、当常任委員会に付託されました一般会計予算決議(所管事項)につきましては賛成多数で、公共下水道事業特別会計予算決議、農業集落排水事業特別会計予算決議及び、水道事業会計予算決議につきましては、全委員異議なく原案のとおり可決いたしました。

議長・副議長の改選

3月17日、議長及び副議長の辞職に伴う選挙が行われ、議長選挙の結果は、鈴木理夫氏13票、小貫暁氏2票、小牧敦子氏1票となり、鈴木理夫氏（65歳、当選3回）が当選しました。副議長選挙の結果は、赤羽根信行氏10票、河野辺恒雄氏3票、落合誠記氏2票、小牧敦子氏1票となり、赤羽根信行氏（63歳、当選2回）が当選しました。

緊張感を持って
円滑な議会運営に努める



議長 鈴木理夫
すずき りちお

一朝一夕に成し得られたことでは無いと痛感いたしており、感謝の一言に尽きると思います。

地方自治を取り巻く環境は大きく変化しており、

議会の果たす役割と議員

の責務も一層重要になってきております。様々な

課題に対して、議会が的確かつ迅速に対応し、限

られた財源の中ではありますが、町民福祉の向上、

活力ある町づくりに寄与することが重要であると考えます。

今後とも、町民の皆様

の安全・安心を第一に全力で取り組む決意でござ

いますので、皆様のより一層のご指導、ご協力を

心よりお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

この度の議長選挙におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任させていただきました。私にとりまして、大変光栄に存じますと共に、責任の重大さを痛感しているところでございます。大変微力ではありますが、議員各位のご指導、ご支援をいただきながら、緊張感を持って円滑な議会運営に努めてまいります。でございます。

今日の壬生町の健全な発展は、先輩たちのためまぬ努力の賜物であり、

住民に信頼される議会



副議長 赤羽根信行
あかばね のぶゆき

副議長として議長を補佐させていただきますと思っています。

地方創生戦略、人口減少対策を加速化させていくためにも、議会の果たす役割は多岐にわたり、その責任の重要性、期待感はますます大きくなっ

てきております。町議会の円滑な運営と議会のさらなる改革・活性化に努力し、町執行部と共に未来に向けてのまちづくりを推進していきます。

今後とも、町民の皆様

の引き続きのご指導、ご鞭撻、ご支援を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

報の公開と議会活動を支える体制を整備し、町民に信頼され存在感のある、開かれた議会を築くため、

平成28年第1回壬生町議会定例会において、議員各位のご推挙により、副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、責任の重さを痛感し、身が引き締まる思いであります。もとより浅学非才の身ではございますが、これらを踏まえ、議員として今後も自己研鑽し資質の向上、公平性と透明化の確保、情報の公開と議会活動を支

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

「壬生町歯科保健基本計画」の今後の策定予定は

民生部長 「健康みぶ21計画」の部門計画として策定します



遠藤 恭子 議員

六美町地区における良好な住環境づくりへの取り組みを問う

問 六美町中央と南部地区において、雨水排水工事が行われているが、進捗状況は。

町長 平成27年度末時点での進捗率は、事業費ベースで82%の完了予定となっております。最終年度に当たる平成28年度においても、引き続き雨水の対策及び道路整備を推進し、平成28年度末の完成を目指しています。

問 土地区画整理事業の今後の課題に対し事務局として町はどのようなサポートをするのか。対策や方針、考え方等はあるのか。

町長 基本設計をベースとし、業務代行予定者と協議調整を図りながら事業計画書を作成し、県や警察、ネクスコ東日

本と協議を経ながら作成するものであり、地権者の意向も反映したものとなるよう進めていく予定です。町の将来を担う大きな事業でもありますことから、町といたしまして、一日も早い事業執行に向け鋭意努力をしていきたいと考えています。

問 「壬生町歯科保健基本計画」の今後の策定予定は。

民生部長 平成28年度には「健康みぶ21計画」の中間評価のためのアンケート調査を実施し、その結果に基づき、平成29年度に「健康みぶ21計画」の部門計画として「壬生町歯科保健基本計画」を策定予定となっております。

問 在宅で療養されている方の状態に応じて、常に口腔ケアや治療等が受けられるよう在宅診療や訪問指導の充実が求められるが、効果的な取り組みや考えは。

民生部長 高齢者に対し行ったチェックリストをもとに地域包括支援センターにおいて口腔ケア等の対象者を把握し、町内の2事業所に委託し、通所にて指導等を実施することとで介護予防を推進しているところです。

問 六美北部地区において、土地区画整理事業が進められているが、現在の取り組み内容と進捗状況は。

町長 準備会への支援・基本設計の作成・地区界測量の3点が現在取り組んでいる主な内容です。



いきいきと 自分らしく

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

子ども貧困対策について

教育長 学習支援や進学などの助言等に努めます



玉田 秀夫 議員

問 生活困窮世帯の児童数の推移と支援策は。

教育長 該当する児童・生徒の人数と割合を年度別にみますと平成26年度182人、5・564%、平成27年度192人で5・919%と年々増加傾向にあります。
平成27年度も引き続き要保護世帯などの児童・生徒を対象に、学習支援事業に取り組んでいるところです。

問 町全体の高校進学率及び生活困窮世帯の高校進学率は。

教育長 町全体の高校進学率は平成25年度97・2%、平成26年度96・2%と、ほぼ横ばいの状況で、それに対して、要保護・進要保護生徒の高校進学率は、平成25年度77・7%に対し、平成26年度87・0%となっています。

問 本町のひとり親世帯の対象者数と最近の傾向は。

町長 町営住宅全棟において1階部分を高齢者や障がい者用として整備をしていく計画で、退去をした居室から順次対策を実施し、具体的には段

民生部長 本年度は対象者数が369人であり、24年度は338人。4年で約9%弱増えている状況です。

壬生町住宅マスタープラン策定について

問 空き家対策特別措置法の制定による、本町の取り組みは。

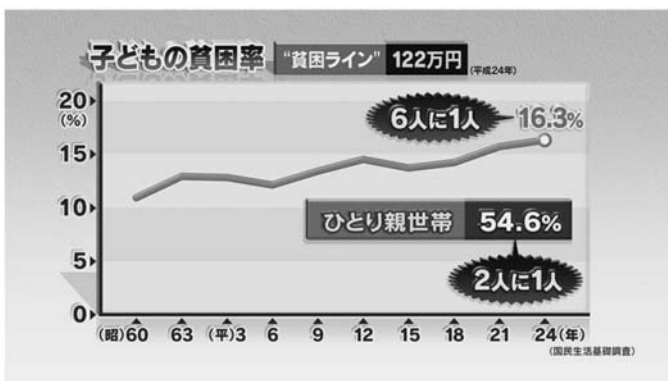
町長 空き家対策計画の作成及び特定空き家の判断等に関することを協議する組織として協議会等を設置し、空き家対策を進めていきたいと考えています。

問 町営住宅における高齢者や障がい者を対象とした設備等の対策は。

問 ひばりヶ丘団地内の未利用地の今後の土地利用計画は。

差を解消し床のフローリング化、移動動線手すりの設置、手すり対応型風呂の設置等を施し、34戸を確保していきたいと考えています。

町長 町営住宅用地としての行政財産の用途を廃止し、普通財産に移管をする予定です。今後、土地の効果的な利用の観点から、最も有効な土地利用を検討していきたいと考えています。



待ったなし！子どもの貧困対策

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

ごみ減量化で循環型社会を

民生部長 ごみの分別に周知徹底PRをしていきます



落合 誠記 議員

り、ほとんどのごみステーションは適正に管理されている状況です。

市街化計画の展望を問う

問 ①六美北部地区土地区画整理事業の、保留地の位置づけ等を伺う。

②代行業者等の選定について見解を伺う。

③町内外から人呼び込むための方策を伺う。

④六美吾妻線の詳細と展望を伺う。

建設部長

①事前予約的な業務代行方式をとることで、区画整理組合設立準備会において決定しました。

②保留地購入型2社、業務代行型1社の応募があり、業務代行の契約に向け事務を進めています。

③県道羽生田上蒲生線へのアクセス等を改善し、保留地を生かした魅力的な街づくりに発展するような方策を取りま

す。

④延長8・020m、代表幅員は25mの道路であり、県当局と調整を図りながら、未整備区間の事業化に向け取り組んでいきます。

公選法改正への対応と選挙制度改革への見解を問う

問 ①参院選に向けて様々な改正が予測されるが、対応は。

②「一票の格差」定数削減一についての見解を伺う。

総務部長

①公職選挙法の改正に対応するよう株式会社TKCにシステム改修業務を委託しています。

②憲法第47条により選挙立法に関する広範囲な裁量権を国会に与えていることから、今後国会の動向を注視していきます。

問 ①本町の1人1日当たりのごみ排出量を伺う。
②ごみ処理費用の内訳は。
③燃えるごみの分別と食品ロスの軽減について周知徹底を。
④生ごみ処理機等の補助状況は。
⑤ごみステーションの規模や管理は適正か。

民生部長

①生活系ごみ835グラム、生活系+事業系ごみ1,013グラムです。

②燃えるごみ約3億795万円、燃えないゴミ約8千6

1万円、資源ごみ約3千935万円、ガラス・びん類約1千985万円となり、合計で約4億5千376万円です。
③燃えるごみ全体のうち、紙・布類の割合が平均で39・2%と約4割を占めており、家庭から排出された食品ロスは、リサイクル量が1割に満たず、残りの大部分は焼却処分されている状況です。

④生ごみ処理機が購入価格の2分の1以内2万円、コンポスト容器が2分の1以内5千円を限度とし、1世帯につき2基まで助成しております。
⑤地域によりさまざまであ



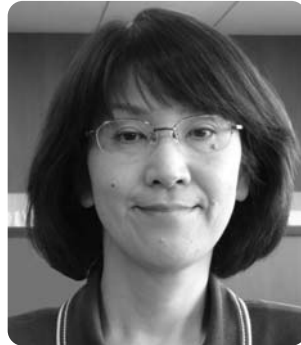
「燃えるごみ」で出していないですか？

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

障害者差別解消法 積極的な周知を

民生部長 自立支援協議会を通じ意見交換会の実施



小牧 敦子 議員

問 支援地域協議会の設置や職員対応要領の作成、ヒアリング・意見交換会の実施はどのようか。

民生部長 壬生町自立支援協議会に障がい者差別に関する有識者を外部委員として招致し、障害者差別解消支援地域協議会として活用します。総務課と健康福祉課と連携をとり、対応要領の作成等により、適正な対応をしていきたいと思えます。ヒアリングや意見交換会の実施は、壬生町心身障害児者親の会や壬生町身体

障害者福祉会からの意見を伺いながら実施します。

問 事業所内における差別の把握や紛争解決に対する町の役割は。

民生部長 事業所については努力義務という形でうたわれています。協議会または県の指導を仰ぎながら、その事業所等に対しては指導、助言をしていくような形になります。

問 学校における取り組みは。

民生部長 障がい者本人からの意思の表明のみならず、障がいの家族からの意思の表明も受けられるように、障がい者及びその家族との面談や電話連絡、連絡帳等を利用したコミュニケーション等に努めます。

問 おもちゃのまち駅内のエレベーター設置はどのようか。

都市計画課長 構造上から協議を進めてきましたが、地下道の位置づけが現在町道となつているので、鉄道事業としてのバリアフリー以外のものを今後導入できないか、関係省庁の方で事前に協議しています。

問 浸水が想定される用水路のハザードマップ表記はできないか。また適正な管理はできないか。

水害の検証と減災対策について

建設部長 水路の維持管理を含めて改良区、自治会、町では建設、農政等が所管課になるが、今後、維持管理を含めてどういう形が適正か検討していきます。

問 自主防災組織が未設立自治会に対し情報伝達訓練を先行して進められないか。

副町長 情報伝達訓練は、各自治会内で行う一番有効な防

問 福祉避難所整備において障がい者に関わって頂けないか。

町長 障がいを持たれている方が避難しやすいような環境を研究させていただき取り組んでいきたいと思つています。

災訓練です。自主防災組織の設立とあわせて推進していきます。



障がいの有無にかかわらず誰もが尊重し合う壬生町を目指す

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

国保税引き上げストップ 新たな滞納世帯生む

町長 税負担の公平性、適正な国保の財政運営の見直し



小貫 暁 議員

え件数は107件、換価額は641万2978円ございます。内容は、預貯金、給与、所得税、自動車税の還付金等の債権が106件、不動産が1件です。

住民に寄り添った収税を

家畜排せつ物の不法処理の改善策は

問 六美南部地区住民から環境汚染苦情が寄せられているが、一向に改善がされない。これまでの行政指導の効果及び今後の改善策は如何か。

問 今回の大幅引き上げは根拠が薄い。大増税はストップすべきではないか。

税限度額が県から示されることになっていきますので、早期に直近の法定限度額に改正をする必要があると考えられます。

増える資産差し押さえ

問 最近の強権的町税による差し押さえ、強制執行の実態はどうなっているか。

町長 国民健康保険税条例の一部改正は、課税限度額の見直しを行うものであり、税負担の公平性の観点から政令で定められており、今般、町も同様に改正を行うものです。平成30年度には、国保の財政運営が県に移管され、市町が課税をすべき標準税率と課

町長 平成26年度の国民健康保険税滞納に関わる差し押さ

問 新たな徴収率目標が定められたが「差し押さえ」ありきの姿勢を改めよ。

町長 徴収対策の促進をさせるために、基準財政収入額の算定に用いる徴収率について見直しを行い、現行の全国の上位3分の1の地方公共団体が達成をしている徴収率を算定に用いり、平成28年度より5年間で段階的に反映されることとしています。

副町長 県畜産振興課及び下都賀農業振興事務所、下野市とも協力して、特に苦情の多い2件の畜産農家に対して、月に1回程度役場で聞き取り調査を行っています。また、畜産農家へも直接出向き、堆肥の処理状況・臭気等について、現地調査、確認を行い直接の指導を行っており、状況の把握に努めているところであります。

国保税改正内容：課税限度額引き上げ

区分	現行	改正案(引上げ額)
基礎課税額(医療分)	47万円	52万円(5万円)
後期高齢者支援金分	12万円	17万円(5万円)
介護納付金分	10万円	16万円(6万円)
合計	69万円	85万円(16万円)

Q&A

ここが聞きたい 一般質問

人口減少に立ち向かう取り組みは

町長 定住促進を図り、魅力あるまちづくりを進めていきます



河野辺 恒雄 議員

問 2060年までに合計特殊出生率2.07の人口減少対策は叶うのか。

町長 第6次総合振興計画、壬生町創生総合戦略に掲げた施策を着実に推進するとともに、一つの町での施策では限界があるため、近隣市町村、栃木県と連携を図りながら、合計特殊出生率の向上を目指していきます。

問 若い世代の環境づくり経済支援は。

防犯灯のLED化と交通安全施設の整備計画は

問 平成28年度の防犯灯の設置場所は。

民生部長 平成28年6月にプロポーザルにてリース契約によるLED交換事業請負業者を決定した後、自治会で管理している防犯灯を町に移管していただき、8月から12月にかけて町内全ての防犯灯をLEDに交換し、平成29年1月から10年間のリース事業を実施する予定でいます。

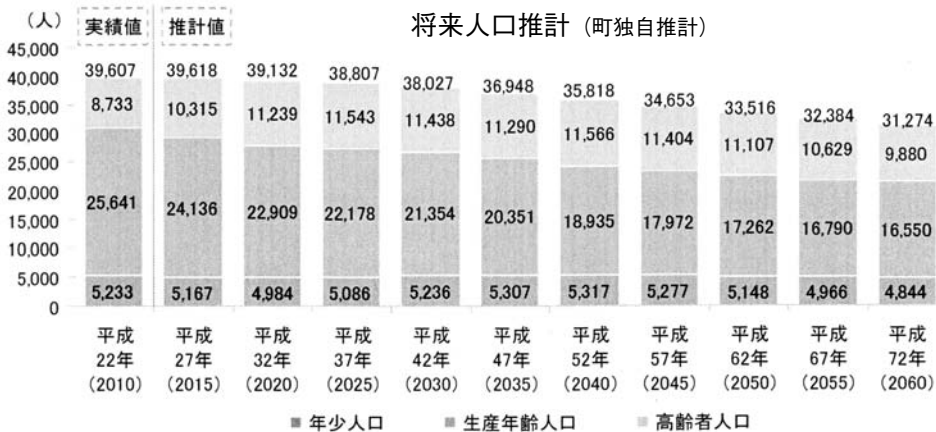
問 今後の自治会の経費負担等は。

民生部長 平成28年4月及び5月分については負担をお願い致しますが、移管後は、電気料金や修繕費などの経費については、すべて町で負担することとなります。平成29年度以降につきましては、自治会での経費負担はありません。

問 交通安全施設の整備事業は。

民生部長 壬生町通学路交通安全プログラムにおいて、対策が必要とされた町道54号、台坪公民館から県道笹原・壬生線の歩道区画線整備工事、その他各自治会からの要望に基づく学童注意等の路面標示やカーブミラー新設工事を予定しています。

将来人口推計（町独自推計）



資料：町独自推計パターン2

壬生町防災訓練 に参加

3月13日に行われた壬生町
防災訓練では「壬生町議会災
害対策本部」として、災害対
策活動の支援や、議会並びに
議員の適切な役割分担と対応
方策の確認をしました。



議会への請願(陳情)の出し方



皆さんからの要望を町政に反映させる方法として、
請願書・陳情書の提出があります。

提出にあたっては、次の事項に注意し、右の記載
例を参考にしてください。

- ◆請願書・陳情書には、要旨と理由・要望事項を簡
潔かつ具体的に書いてください。
- ◆請願書は、1人以上の紹介議員が必要です。
- ◆道路改良等の場合は、案内図・略図等を添付して
ください。
- ◆請願書・陳情書は、なるべく議会運営委員会（定
例議会開会の約10日前）までに提出してください。

※詳細は下記へお問合せ下さい

壬生町議会事務局
TEL 0282-81-1865

請願(陳情)書の記載例

〇〇〇〇〇に関する請願書(陳情書)

紹介議員 氏名 □□□□ ㊟

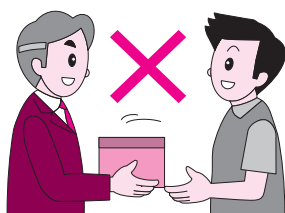
- 1 請願(陳情)の要旨
(請願・陳情しようとする内容を簡潔に、分かりやすく書く)
- 2 請願(陳情)の理由及び要望事項
(請願・陳情しようとする理由・要望事項を具体的に書く)

平成 年 月 日

壬生町議会議長 様
請願(陳情)者 住所
氏名 ㊟
電話番号
(法人・団体等の場合は名称と代表者名)

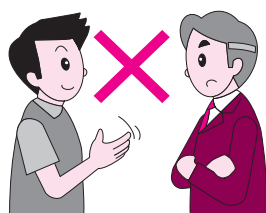
※陳情書の場合は、紹介議員は必要ありません

三ない運動



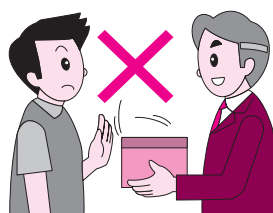
政治家は有権者に寄附を

贈らない



有権者は政治家に寄附を

求めない



政治家から有権者への寄附は

受け取らない

「贈らない、求めない、受け取らない」という「三ない運動」を行なっています。

政治家(候補者、立候補予定者、現
に公職にある者)と私たち有権者
とのつながりはとても大切です。
しかし金銭や品物で関係が培われ
るようでは、いつまでたっても明
るい選挙、お金のからまない選挙
に近づくことはできません。

寄付の禁止

議案に対する賛否状況

※市川義夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	遠藤 恭子	赤羽根 信行	河野辺 恒雄	小牧 敦子	坂田 昇一	玉田 秀夫	田村 正敏	中川 芳夫	鈴木 理夫	榆井 聰	大島 菊夫	落合 誠記	高山 文雄	細井 敬一	小貫 暁
議案第1号	壬生町発達支援児保育審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	壬生町消費生活センター条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	壬生町行政不服審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町行政不服審査関係手数料条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	職員の退職管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	職員の降給に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	壬生町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	壬生町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	壬生町表彰条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	壬生町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	壬生町職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	壬生町都市計画税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	壬生町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第18号	壬生町東日本大震災復興推進基金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	壬生町福祉委員設置に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	壬生町家庭の保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	壬生町子育て支援センター設置及び管理条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	壬生町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	壬生町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	壬生町産業振興条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	壬生町都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

議案番号	議案名	遠藤 恭子	赤羽根信行	河野辺恒雄	小牧 敦子	坂田 昇一	玉田 秀夫	田村 正敏	中川 芳夫	鈴木 理夫	榆井 聰	大島 菊夫	落合 誠記	高山 文雄	細井 敬一	小貫 暁
議案第26号	壬生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成27年9月関東・東北豪雨532/361頭首工復旧工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成27年度壬生町一般会計補正予算(第6号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成27年度壬生町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成27年度壬生町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成27年度壬生町奨学資金特別会計補正予算(第1号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成27年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成27年度壬生町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	平成27年度壬生町水道事業会計補正予算(第1号)決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成28年度壬生町一般会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第37号	平成28年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第38号	平成28年度壬生町公共下水道事業特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成28年度壬生町奨学資金特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成28年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第41号	平成28年度壬生町農業集落排水事業特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成28年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第43号	平成28年度壬生町水道事業会計予算決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会 派 名 簿

平成28年4月1日現在

◎会長

◎会長 ○副会長

会派名	人数	構 成 員
しんぶうかい 新風会	3	◎河野辺恒雄 高山 文雄 中川 芳夫

会派名	人数	構 成 員
せいゆうかい 清友会	10	◎市川 義夫 ○玉田 秀夫 細井 敬一 大島 菊夫 鈴木 理夫 榆井 聰 赤羽根信行 坂田 昇一 田村 正敏 遠藤 恭子

表紙写真の説明

13年ぶりの防災訓練

壬生町防災訓練が、3月13日総合公園において13年ぶりに開催されました。壬生町直下でマグニチュード6.9の地震の発生を想定して、緊張感を持ち本番さながらの訓練でした。住民一人一人が『自らが何をすべきか』を考え、住民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図ることができました。

中川 芳夫

議会広報特別委員会



遠藤委員 榎井委員 玉田委員長 坂田副委員長 中川委員

正副議長の改選に伴い、議会広報特別委員会の一部の委員改選があり、新しい広報委員での発行になります。今後も皆様より貴重なご意見をいただきながら、見やすく、分かりやすく、親しみやすい紙面を目指して取り組んでまいります。

委員	委員	委員	委員	委員
委員長	副委員長	委員	委員	委員
玉田 秀夫	坂田 昇一	榎井 聡	中川 芳夫	遠藤 恭子

あなたも議会を 傍聴してみませんか

次回の定例会は

6月2日(木)からの予定です。

特に事前申込みは必要ありません。

視察来庁

茨城県牛久市議会が来町

去る2月18日、牛久市議会の皆さんが、視察のため本町を訪れ「みぶハイウェーパークについて」の意見交換を行いました。



岩手県久慈市議会が来町

2月20日、久慈市議会の皆さんが、視察のため本町を訪れ、「『道の駅みぶ』の運営について」の意見交換を行いました。



編集後記

総務省は、5年ごとに行われる国勢調査の2015年速報値を発表しました。本県の総人口は197万4671人であり、市町別で人口が増えたのは宇都宮市・小山市・さくら市・壬生町の3市1町であります。本町は前回1.22%減だったが、今回は0.86%増の339人増加いたしました。減少から増加に転じた県内唯一の町自治体でもあります。「安倍晋三首相は地方が自ら描く未来を実現できるように国が支援し、東京一極集中の流れを反転させたい。」と述べ、自治体の人口減少対策を後押しする姿勢を強調しております。今後も斬新な意見を取り入れ、町民の皆様が読みやすい、読みたいくなる「議会だより」をお手元にお届けいたします。

榎井 聡